

株式会社SkyDriveとの資本業務提携を締結  
～空飛ぶクルマの充電システムの開発、エネルギーの運用検討～

2022年9月26日  
関西電力株式会社

当社は、この度、「空飛ぶクルマ」および「物流ドローン」を開発する「株式会社SkyDrive」（以下、SkyDrive）に対し、第三者割当増資による出資を行いました。本件は、当社を含む13社からの出資で構成されており、SkyDriveとしては、総額96億円の資金調達となっています。

SkyDriveは、2021年10月に日本で初めて「空飛ぶクルマ」の型式証明申請が国土交通省に受理されています。現在、2025年の大阪・関西万博開催時における、大阪ベイエリアでのエアタクシーサービスの実現を目指し、機体を開発しています。

今回、当社はSkyDriveと業務提携契約を締結し、その機体向けの最適な充電システムの開発およびそのエネルギーマネジメントについて協業することとなりました。

当社は、陸・海・空のモビリティ分野の電化を推進することで、2050年のゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

以上

別紙：株式会社SkyDriveとの資本業務提携の概要



# 株式会社SkyDriveとの資本業務提携の概要

2022年9月26日

関西電力株式会社

# 「株式会社SkyDrive」の概要

## 株式会社SkyDriveの概要



設 立	2018年7月
代 表 者	代表取締役CEO 福澤 知浩
本 社・開 発 拠 点	愛知県豊田市
事 業 内 容	空飛ぶクルマおよび物流ドローンの 開発／製造／販売／運航

## 株式会社SkyDriveの製品と特長

### Air Mobility : 空飛ぶクルマ

世界最小で Door to Door の  
移動が可能なエアモビリティ



- 自動車同等のコンパクトサイズ
- 自律制御技術で運転が簡単。将来は自動運転へ
- 電動化と量産化で低コストを実現

### Cargo Drone : 物流ドローン

30kgの重量物輸送の  
省人化・自動化を安全に実現



- 高低差がある環境でも空を介して自動運搬
- 人を載せる機体開発の知見を用いた高い安全性
- 非着陸で荷下ろし可能なホイスト機構を搭載可

# 業務提携の概要

## 業務提携の目的

SkyDriveの空飛ぶクルマと関西電力の電動モビリティに関するエネルギーマネジメント技術を用いた、空飛ぶクルマに関する新しいモビリティサービスの立ち上げ



機体開発

機体の運航

バッテリーマネジメント

資本業務提携



空飛ぶクルマに関する  
新しいモビリティサービスの立ち上げ



充電方式の開発

エネルギーマネジメント

再生可能エネルギー

## SkyDriveによる「シリーズCラウンド」の概要

- ・ 13社を引受先とした、第三者割当増資及び銀行融資による資金調達。
- ・ 事業基盤、経営基盤を強化する事で、「空飛ぶクルマ」と「物流ドローン」のメーカーとして、機体開発、事業推進と中長期的な成長を加速させるもの。

## シリーズCにおける資金調達の引受先（計13社）

- ・ SCSK株式会社
- ・ 近鉄グループホールディングス株式会社
- ・ スズキ株式会社
- ・ 損害保険ジャパン株式会社
- ・ 東京海上ホールディングス株式会社
- ・ 豊田鉄工株式会社
- ・ 日本化薬株式会社
- ・ 日本発条株式会社
- ・ ペガサス・テック・ベンチャーズ
- ・ 三井住友信託銀行株式会社
- ・ 株式会社三菱UFJ銀行
- ・ りそなグループ
- ・ 関西電力株式会社

## 資金調達額

総額96億円（SkyDriveの累計調達額：約147億円）